

⑦ オムニバス高校生—5つの顔—

この章では、高校生を少し斜めからみてみよう。オムニバス風に5つの顔を描き、高校生の姿を浮き彫りにする。



オムニバス(omnivorous)という言葉が辞書で引くと、「ごたませの」「手当たり次第」「何でも食べる」という意味が書かれている。本章では、高校生のいくつかのタイプをオムニバス風に、素描してみよう。これまでの章では、高校生を比較的真正面からとらえてきたのに対し、今度は、少し斜めから彼らを見ていくことにする。

ここでは、(1)口紅をつける女子高校生、(2)疲れた高校生、(3)勉強をよくする高校生、(4)運動部に打ち込む高校生、(5)詩や小説を書く高校生の、5つの顔を取り上げる。「モノグラフ高校生'80」Vol.2では高校生の4つのタイプ(「勉強型」「エンジョイ型」「反抗型」「孤立型」)を描き出した。そして高校生は

この4つのタイプのどれかに属するという意味で、それぞれのタイプは相互に排他的であった。それに対し今回の高校生の5つの顔はそれぞれ独立していて、両立可能なタイプである。勉強をよくし、詩や小説を書き、口紅をつけて外出する女子高校生がいてもおかしくない。

具体的な方法は、今回の調査データから得られた高校生の行動や意識の断面を切り取って(たとえば口紅をつける、詩や小説を書く)、その行動や意識の断面がどのような象徴的な意味をもつか(たとえばおとなへの反抗心、性への好奇心など)を、その他の意識や行動(たとえば友人関係、学校生活への適応度)との関連で、明らかにしようとするものである。

今回は紙面の関係で、オムニバスといっても高校生の5つの顔しか描けなかった。しかし、興味ある顔はまだまだたくさんある。そのいくつかをあげてみよう。

「テレビ視聴3時間以上の高校生」(その割合11.5%以下同じ)、「小遣いを月1万円以上もらう高校生」(8.2%)、「マンガの単行本を50冊以上持っている高校生」(11.6%)、「ジャズの好きな高校生」(22.6%)、「歌謡曲の嫌いな高校生」(19.5%)、「アルバイトをする高校生」(25.4%)、「交換日記をする高校生」(17.2%)、「友だちのいない高校生」(4.8%)、「ツッ

パリ高校生」(11.4%)、「芸術派の高校生」(16.4%)、「暴走族シンパの高校生」(15.3%)、「同棲志願の高校生」(8.9%)、「ボランティア活動をする高校生」(19.1%)、「灰色の学校生活を送る高校生」(27.0%)、「はやく社会に出たい高校生」(16.3%)、「文化部に打ち込む高校生」(13.1%)、「成績下位の高校生」(38.1%)、「国公立大志望の高校生」(35.1%)等々、その他いろいろある。これらを取り上げることは別の機会に譲って、とりあえず今回は高校生の5つの顔を描いてみよう。

1. 口紅をつける女子高校生

口紅をつけたことのある女子高校生は全体で36.4%。1年=30.7%、2年=35.4%、3年=42.8%と、学年が上がるにしたがって多くなる

この1年間で、口紅をつけたことのある女子高校生はトータルで36.4%。学年の上昇とともに、1年=30.7%→2年=35.4%→3年=42.8%と漸増する。学校グループ別にみるとAグループでは4人に1人、Bグループでは3人に1人、Cグループでは2人に1人。進学率の低い高校の女子生徒ほど口紅経験者が多い。

学校のなかでの学業成績には口紅経験者、非経験者の間にあまり差はない。しかし、高校卒業後の進路希望をみると、国公立4年制大学を目指す女子に口紅経験者がとびぬけて少ないのが目立つ。とくに口紅経験が多いのは専修学校・各種学校希望の女子生徒である。

口紅をつける女子高校生——彼女たちは、口紅経験のない女子生徒とどこがどうちがっているのだろうか。口紅は、彼女たちにとって何を意味するのだろうか。

〈学校から脱け出したい(脱学校)〉

口紅をつける彼女らにとって学校生活は充分に楽しいわけではない(学校生活は楽しい:口紅経験のある者=66.2%、口紅経験のない者=75.0%)。先生に反感を感じるものがしばしばあるし(口紅=86.6%、非口紅=68.9%)、

学校の規則を破ってしまうことも珍しいことではない(口紅=82.4%、非口紅=54.5%)。授業が難しくよくわからないと感じることは多々あるけれども、それはクラスメートも同じはずだ(口紅=92.1%、非口紅=92.5%)。要するに、毎日が単調でつまらない(口紅=68.7%、非口紅=55.5%)。学校から脱け出して、はやく社会に出て働きたいと思う(口紅=58.2%、非口紅=48.5%)。

〈仲間といっしょにいるのが一番〉

彼女らにしてみれば学校のない休みの日が待ち遠しい。休日に何もしないでのんびりすごすのはあまり性に合わないし(のんびりすごす：口紅=67.2%、非口紅=79.3%)、家族と外出する気にもならない(家族と外出する：口紅=31.7%、非口紅=47.4%)。

では、休日には何をするかといえば、もっともよくするのが、友人とショッピングしたり街をぶらついたりすること(口紅=85.7%、非口紅=68.3%)。友人に電話をかけることも多いし(口紅=76.5%、非口紅=58.4%)、もちろん友人の家にも頻繁に遊びに行く(口紅=73.2%、非口紅=58.8%)。友人グループとのつきあいは、きわめて活発だ。

そうした友人グループのなかで話題になるのは、異性のこと(口紅=83.1%、非口紅=62.1%)。勉強や入試のことが話題になることは少ない(口紅=37.7%、非口紅=51.3%)。仲間のなかには、彼女と同じように先生に反感をもったり逆らったりする気の合う人もいて(口紅=35.5%、非口紅=9.3%)、話題にはこと欠かない。

〈遊びの文化(fun culture)〉

脱学校を志向し、友人グループとの活発なつきあいに生きがいをもつ彼女らの行動経験は、口紅をつけない女子高校生にくらべてケタがちに広い。酒(口紅=45.4%、非口紅=12.2%)、タバコ(口紅=26.6%、非口紅=2.7%)、マージャン(口紅=15.8%、非口紅=7.2%)の経験者は多い。さらには、オートバイ・バ



イク(口紅=24.0%、非口紅=4.6%)、ディスコ(口紅=22.9%、非口紅=2.5%)の経験も相当なものだ。街で見知らぬ男性から声をかけられることも、3人に2人は体験している。(口紅=66.2%、非口紅=28.5%)。

口紅をつける女子高校生の文化は、多彩な、しかもやや非行的色あいの強い、遊びの文化(fun culture)である。

彼女たちが感動を受けるのは、先生の話や授業内容ではない。学校のなかに彼女たちが心を奪われるものはない。ロックに身体を浸し(ロックをきいて感動する：口紅=64.5%、非口紅=47.8%)、旅行をし(口紅=43.0%、非口紅=31.7%)、異性とつきあう時(口紅=64.7%、非口紅=37.6%)—彼女たちが感動し、自らの生を確認し、生き生きとできるのは、そんな遊びの文化のまっただなかに身を置くとときだ。

口紅をつけないクラスメートの約1.5倍の小遣い(月平均：口紅=6200円、非口紅=4500円)が、彼女たちの華やかなつきあいや遊び文化を支えている。

〈対抗文化(contraculture)への共感〉

口紅をつける女子高校生が共感をよせるのは、おとな社会から是認されたまじめな高校生ではなく、学校の外でおとな社会に対する対抗文化を担っている高校生だ。彼女たちが

「いいなあ」と思うのは、学校の規則をきちんと守る高校生ではなく（口紅=10.7%、非口紅=25.9%）、また生徒会長にすすんで立候補する高校生でもない（口紅=24.0%、非口紅=41.0%）。そんな従順で、まじめな高校生よりも、ツッパリ高校生や（口紅=35.3%、非口紅=10.2%）、先生になぐられたらなぐりかえすぐらいの気迫をもった高校生だ（口紅=63.4%、非口紅=40.1%）。世間から白い眼で見られるかもしれないが、暴走族のアタマ（リーダー）の高校生にも共感する（口紅=33.2%、非口紅=10.1%）。

理想の自我像も同じで、従順で素直でまじめな自我像よりも、異性に人気があり（口紅=60.4%、非口紅=46.0%）ツッパッていて（口紅=19.7%、非口紅=5.8%）、権威や権力に反抗的な自我像（口紅=23.3%、非口紅=13.6%）が理想だ。口紅をつける女子高校生は、仲間からそうした人間としてみられたいと思っている。

＜新しい世界への旅立ちの象徴=口紅＞

彼女たちは口紅をつけた。それはちょっと

した好奇心からかもしれない。しかし、その口紅にはちょっとした好奇心をこえた意味がかくされている。

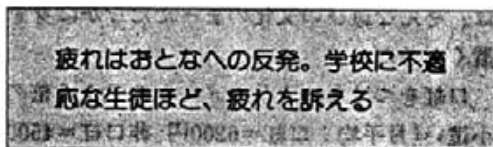
彼女たちは家庭のなかでは「子ども」である。受動的・被扶養者としての役割に彼女たちは支配される。

学校のなかでの彼女らは「生徒」(pupil)である。pupilの語源は「あやつり人形」(puppet)と同じだ。そこでもまた彼女らは、従順で受動的にあやつられることを求められる。

しかし、彼女らのうちに準備された性的成熟へのあこがれ、一人前のおとなとしての自律的な自我の萌芽は、生徒・子どもとしての役割と葛藤を生じる。彼女らは、そうした役割遂行を求められる学校や家庭では、満足できない。学校から、家庭から、新たな世界への脱出を彼女らは必要とする。確かにそれは、遊び文化や対抗文化の世界であり、必ずしも、おとな社会へと連続して通ずる世界ではないかもしれない。にもかかわらず、彼女らは学校や家庭から脱け出さずにはいられない。

新しい世界、遊びの文化、対抗文化の世界——そこへの旅立ちの象徴、それが口紅だ。

2. 疲れた高校生



疲れはおとなの特許ではない。いまの高校生たちも、かなり疲れている。しかしその疲れは肉体的疲労や精神的ストレスといったものではない。高校生の疲れは、自分たちの心情や行動を理解しないおとなたちに日常生活を管理されているといういらだち、おとなへの反発と同義である。

「いつもなんとなくだるい感じがする」ことが「よくある」高校生は、21.9%いる。「ときどきある」(44.1%)を加えると、その割合は全体の3分の2に達する。ここでは「なんとなくだるい感じがよくある」高校生を「疲れた高校生」として、その特徴を、それ以外の高校生と比較して、明らかにしてみよう(表7-1)。

表7-1 疲れた高校生のプロフィール

		(%)	
		疲れた高校生	その他の高校生
学校生活への適応	授業が難しくわからない	56.2	31.8
	先生に反感を感じる	42.5	16.8
	学校生活は楽しくない	48.4	21.0
一年間の経験	喫茶店に入ったことがある	83.5	75.6
	オートバイに乗ったことがある	24.0	14.0
	ディスコにいったことがある	16.1	6.9
	異性に声をかける(かけられる)	35.0	27.1
	友人と酒をのんだことがある	42.7	30.5
その他	友人とは表面的つきあい	45.7	33.6
	毎日単調でつまらない	57.7	8.2
	ちょっとしたことで腹立ちを感じる	33.7	6.6
	休日は何もしないでのんびりする	51.1	35.1
	フォーク、ロックをきいて感動	57.0	49.4
	異性とのつきあいで感動	47.3	41.2
	アルバイトの経験がある	16.1	6.9
	はやく社会に出て働きたい	22.7	14.5

彼らの一番の特徴は、高校生の主要な活動の場である学校生活、とりわけ勉強や教師との関係で不適応をおこしていることである。「授業が難しくわからない」(疲れた=56.2%、疲れない=31.8%)、「先生に反発を感じる」(疲れた=42.5%、疲れない=16.8%)、「部活動をしていない」(疲れた=56.2%、疲れない=31.8%)、「学校生活は楽しくない」(疲れた=48.4%、疲れない=28.5%)と強く感じている。学校での生活や人間関係がうまくいかないと、イライラし、疲れが少しずつ沈澱する。

そして、学校での不適応からくるだるさ、いらだちを解消しようと、校外生活にむかうようになる。学校で傷つけられた自我の回復を求めて、校外ではおとなから反発を買うような行動を強いて選ぶようになる。それが傷つけられた自尊心を償う唯一の方法だからである。この1年間での経験でみると、「喫茶店に入る」ことでも一般生徒と差があり(疲れた=83.5%、疲れない=75.6%)、学校で禁止されている「オートバイに乗る」(疲れた=24.0%、疲れない=14.0%)、「ディスコに行く」(疲れた=16.1%、疲れない=6.9%)、「街で異性に声をかける」(疲れた=35.0%、疲れない=27.1%)、「友人と酒をのむ」(疲れた=42.7%、疲れない=30.5%)、「パーマをかける」(疲れた=24.9%、疲れない=17.1%)と逸脱的な行動が目立つようになる。

学校から逃避してのこれらの逸脱的行為は、彼らの疲れ、だるさをなくすことにはならず、「毎日単調でつまらない」(疲れた=57.7%、疲れない=8.2%)、「ちょっとしたことで腹立ち

を感じる」(疲れた=33.7%、疲れない=6.6%)という悪循環をくりかえす。彼らに心から燃えさせたものを与えることは、いまの学校教育状況では無理なのであろうか。

疲れた高校生はおとなへの反発から、友人と「いっしょにいと、ついつい悪いことでもしてしまう」(疲れた=31.5%、疲れない=22.1%)と、反抗の連帯を形づくっている。しかし、彼らの友人関係は決して信頼感に根ざしたものではない。「友人とは表面的なつきあいだ」(疲れた=45.9%、疲れない=33.6%)、「一生つきあえる友人はいない」(疲れた=31.1%、疲れない=24.7%)と友人への不信を訴えている。非行少年は固い絆で結ばれているのではなく、彼らは互いに仲間を軽蔑し互いに信頼していない。友情はその相手のいかに問わず、非行防止要因というハーシー(T.Hirshi)の理論は、このデータによっても裏付けられている。

疲れた高校生が、学校や友人関係で不適応であるにしても、全然救いがないわけではない。「フォーク・ロックをきいて感動」(疲れた=57.0%、疲れない=49.4%)、「異性とのつきあいで感動」(疲れた=47.3%、疲れない=41.2%)、という面は、人一倍もっており、「アルバイト経験のあるもの」(疲れた=16.1%、疲れない=6.9%)、「はやく社会に出て働きたい」(疲れた=22.7%、疲れない=14.5%)と、はやくおとなになり、社会で自立したいという気持ちを強くもっている。彼らのそういう気持ちをいかに社会的役割へと結びつけていくかが今後の課題となろう。

3. 勉強をよくする高校生

勉強をよくする高校生は、10.6%。
彼らは万能型だが、脆弱な面もある

休日に5時間以上勉強することが「よくある」あるいは「ときどきある」高校生(以下「勉強をよくする高校生」と名づける)は、264名(10.6%)いる。その高校生をそれ以外の高校生と比較して、その特徴をあげてみよう。(表7-2)。

表7-2 勉強をよくする高校生のプロフィール

(%)

	勉強をよくする 高 校 生	その他の高校生
父 高等教育卒	54.5	39.0
母 高等教育卒	29.6	16.3
父 専門・管理職	45.5	29.7
Aグループ校	66.3	32.7
国公立4年制大学希望	67.4	31.2
今の成績上	44.3	20.6

家での勉強時間3時間以上(平日)	63.6	8.6
テレビ視聴1時間以内	53.0	30.3

休日、本屋によくいく	40.9	28.4
休日、歌謡曲をきく	22.7	32.8

友人からまじめだと思われたい	51.5	36.3
友人から社会問題に関心があると思われたい	50.0	27.0

学習参考書11冊以上所有	63.3	27.0
歌謡曲のレコードは持っていない	30.3	18.2

授業内容を通して感動	43.9	28.2
小説を読んで感動	80.3	67.6
クラブ・部活動で感動	64.0	52.1
マンガを読んで感動	38.6	46.8
旅行で感動	45.1	39.5

彼らは、勉強にしか興味がなかり勉タイプなのか、それともスポーツや交友関係も広い万能タイプなのか。

まず「勉強をよくする高校生」の属性をみると、男子、父母高等教育卒、父親専門管理職、進学率の高いAグループ校、国公立4年制大学進学希望、中学時の成績上、今の成績上といった出身も成績もハイクラスの生徒が多いことがわかる。

生活時間をみると、平日でも勉強時間は3時間以上と長く、テレビ視聴時間は1時間以内、外出はほとんどしない。休日の行動は小説を読む、クラシック音楽をきく、本屋に行くことが多く、その他の生徒のように友人の家に遊びにいたり、歌謡曲、ロックをきくことは少ない。学習参考書や文芸書はたくさん持っているが、マンガ、歌謡曲、フォーク、ロックのレコードはあまり持っていない。

友だちは同じ学校の生徒が多く、友だちとは勉強や入試、社会問題、文学のことが話題に

なり、異性のことはあまり話題にならない。

友だちからは、まじめ、コツコツ勉強する、教科書以上のことを知っている、社会問題に関心があると思われたいと思努力している。

彼らが単なるガリ勉タイプでないことは、学校の先生の話や授業内容をとおして感動するだけでなく、「クラブ・部活動」「小説」「絵画」「旅行」をとおして感動することが一般生徒より多いことからわかる。しかし、同世代の青年たちでつくる青年文化や、おとなから逸脱的とレッテルを張られている文化、——つまりマンガ、若者向けの雑誌、歌謡曲、ロック、異性、アルバイト——にあまり関心を示さないことは彼らの脆弱さを感じさせる。人生が順風に乗っている時はいい。長い人生のなかで、何かの障害にぶつかり挫折した時、それを乗り切る強じんさを、彼らはもち合わせているのであろうか。無駄なこと、おとなから逸脱視されることももって、彼らの人間性の幅をひろげてもらいたいものである。

4. 運動部に打ち込む高校生

運動部に打ち込んでいる生徒は、学校生活をエンジョイしている

運動部に熱心に打ち込んでいる高校生は、端的に言って、まじめでかつ学校生活をエンジョイしているタイプである。

運動部に熱心に参加している高校生とそうでない高校生を比較し、運動部に熱心に参加している高校生の姿を浮き彫りにしてみよう。

まず、勉強および進路について考えてみよう。(1)勉強時間は、当然のことながら(?)、運動部に熱心に参加している生徒は少ない。しかしながら、(2)今の成績、(3)4年制大学進学希望率ともに、「他の生徒」との差異はほとんどない。こと成績や、進路志望に関しては「運動部に打ち込んでいる生徒」たちは、ハンディを感じさせない。

「運動部に打ち込んでいる生徒」たちがハンディをもともしない理由の1つに、彼らのまじめさをあげることができよう。たとえ

表 7-3 運動部に熱心に参加している生徒のプロフィール

(%)

	運動部に熱心に参加している生徒	その他の生徒
(1) 家での勉強時間が1日平均2時間以上の者	28.5	38.4
(2) 今の成績		
上位	22.0	23.8
中位	38.4	36.6
下位	37.8	38.1
(3) 4年制大学進学希望率	19.1	17.1
(4) 友人から「校則をきちんと守る」人間だと思われたい	33.8	22.5
(5) 学校生活は楽しいと感じる	80.6	69.4
(6) 毎日が単調でつまらない	50.2	61.0
(7) この学校の生徒であることは誇りである	43.7	36.9
(8) 今いるクラスにとけ込めない	21.2	28.7
(9) 街で見知らぬ異性に声をかける(かけられる)	22.5	31.5
(10) 学校で異性と話す	60.8	48.0



ば、彼らは、友人から「校則をきちんと守る」人間だと思われたいと答える者が33.8%と、「他の生徒」の22.5%より10%近くも多くなっている。「運動部に打ち込んでいる生徒」のこうしたまじめさが、彼らをしてハンディを克服させているのであろう。

次に「運動部に打ち込んでいる生徒」は、学校生活をとてもエンジョイしている。彼らは、(4)学校生活は楽しい、とする者が80%を越え、(5)毎日が単調でつまらない、とする者は50%でしかなく、それぞれ「他の生徒」を10%ほど引き離している。さらに、「この学校の生徒であることは誇りである」と答える生徒も「運動部に打ち込んでいる生徒」の方が多い。部活動を通して愛校心がめばえようとし

ていることが予想される。

しかし、「運動部に打ち込んでいる生徒」について2つの危惧がある。1つは、「打ち込む」あまりに、学校の他の生徒から遊離してしまうのではないかということ、もう1つは、「打ち込む」あまりに、高校時代に経験しておがなければならないことを経験する余裕がないのではないか、ということである。しかし、こうした危惧は幸いなことにはずれている。たとえば、他の生徒から遊離してののではないかという危惧については、「今いるクラスにとけこめない」と答えた生徒は逆に「その他」の生徒の方が多くなっている。次に、2番目の危惧についても、たとえば、「街で見知らぬ異性に声をかける（かけられる）経験があった」とする者は、確かに、「他の生徒」の方が多い。しかし、「学校で異性と話すことがよくある」とする生徒は、「運動部に打ち込んでいる生徒」の方が多い。「運動部に打ち込んでいる生徒」は健康的な形で経験を積んでいるといえよう。

そして、最後になったが、「運動部に打ち込んでいる生徒」は、部活動に対して熱心である。なにやら言葉の遊びのようであるが、このことが現在および将来の彼らにとって、もっとも意味のあることであろう。

5. 詩や小説を書く高校生

この1年間に、詩や小説を創作したことがある生徒=28.1%。同人誌やミニコミ誌をつくったことのある生徒=4.2%

詩や小説を書くというと、ひと昔まえなら、インテリ風で芸術家タイプのちょっぴりニヒルな文学青年が頭に浮かぶ。しかし、今回の調査の結果からみる限り、詩や小説を書く現代高校生は、かつての文学青年とはずいぶん違う。

この1年間に、詩や小説を創作したことがある者は、28.1%。また、同人誌やミニコミ誌をつくったことのある者は、4.2%である。ここでは、これらの2つの活動のいずれか一方でも1年間にしたことのある高校生(30.3

表7-4 詩や小説を書く高校生のプロフィール

		詩や小説を 書く高校生	その他の 高校生
も っ て い る も の	マンガの単行本	28.0冊	19.1冊
	文庫本	30.7冊	21.2冊
	参考書や問題集	11.4冊	10.5冊
	文芸書	12.4冊	6.5冊
	クラシックのレコード	7.2枚	4.6枚
	歌謡曲のレコード	10.8枚	9.5枚
	ジャズのレコード	2.1枚	1.3枚
	ロックのレコード	9.8枚	7.3枚
	フォークやニューミュージックのレコード	12.3枚	9.2枚
読 む 本 一 カ 月 に	小説・詩・評論の本	2.1冊	1.2冊
	マンガ・コミック誌	3.7冊	2.3冊
	趣味の雑誌	2.4冊	2.2冊
	若者向け雑誌	2.3冊	2.1冊
「 休 日 に 」 よ く す る 」 と き ど き す る こ と	フォーク、ロックの音楽をきく	81.4%	72.8%
	本屋に出かける	76.7	68.5
	映画や演劇をみにいく	51.5	39.0
	展覧会をみにいく	15.3	7.3
	趣味のための買物にいく	62.3	51.0
	音楽会やコンサートにいく	32.2	22.6
	5時間以上小説を読んでいる	20.3	9.6
	楽器をひく	48.2	30.4
	クラシックの音楽をきく	23.8	12.9
経 験 一 年 間 の	交換日記をする	27.2	13.0
	日記をつける	62.2	31.5
	電車やバスで席をゆずる	70.6	56.9
話 題	文学・哲学・芸術のことを話題にする	20.9	8.6
た い か ど う 思 わ れ ま す か	趣味が広い	72.4	63.2
	芸術的センスがある	72.4	57.3
感 動 を 受 け た も の	友人とのつきあいをとおして	87.6	77.7
	小説や詩・評論をよんで	83.6	62.7
	フォーク、ロックをきいて	62.6	46.2
	クラブや学校行事をとおして	59.0	50.7
	異性とのつきあいをとおして	50.3	39.0
	マンガをよんで	56.7	41.1
	絵や彫刻をみて	21.2	12.6

注) 差のあるもののみあげた。

%)をとり出し、彼(女)らの特徴を描いていくことにしよう。

まず、彼(女)らの属性であるが、男子より女子に多い(男子21.5%、女子36.8%)。十代のカワイコちゃん歌手に「趣味は?」ときくと、「詩を書くことです」と答える者が多いというが、ほぼ同年齢の女子高校生も多感でロマンチックな心情を、かわいい絵の入ったノートに書き並べ、「詩を書いたことがあります」と答えているのかもしれない。また、詩や小説を書く高校生は、どの学年にも(1年-28.5%、2年-29.7%、3年-29.6%)、どの学校グループにも(A-30.2%、B-29.1%、C-28.7%)、どんな成績の者にも(上位-30.4%、中位-26.9%、下位-31.1%)ほぼまんべんなくいる。ところが、おもしろいことに、学校グループ別・成績別にみると、学校グループによって違う傾向がある。Aグループ、Bグループでは、どちらかといえば、成績下位者に詩や小説を書く者が多いのに対し(Aグループ:上位-28.4%、下位-33.1%、Bグループ:上位-28.7%、下位-32.8%)、Cグループでは逆に、成績上位者に多い(上位-36.2%、下位-27.4%)。進学校では、点取り競争に敗れた成績下位者にとって、一般的な非行ではなく、詩や小説を書くことが逸

脱の方向になっているのかもしれない。一種の知的な逸脱としての意味があるのだ。

そこで次に、このような高校生の生活のプロフィールを描いていくことにしたい。まず、持ち物であるが、ここにあげた9つのアイテム全部について、詩や小説を書く高校生は、そうでない者よりたくさんのもを持っている。とくに差の大きいのは、文庫本や文芸書で、これはあたりまえとしても、マンガの単行本や各種のレコードなども、より多く持っている。詩や小説を書くタイプは、同時にマンガや音楽にも精通したタイプなのかもしれない。

次に、ふだんどのくらい本を読んでいるのかをみると、趣味の雑誌をのぞいて文芸書も、コミック誌もヤング向けの雑誌も、いずれも詩や小説を書くタイプの方がよく読んでいる。情報のエリアが広いのである。とはいえ、肝心の小説・詩・評論などの文芸書をみると、このタイプでも月にせいぜい2冊どまりである。そうでないタイプは1冊しか読んでいないのだが、ここらあたりにも、かつての文学青年との違いがあらわれている。

それでは、休日には何をしているのだろうか。一番よくするのは、フォークやロックの音楽をきくことで、2番目は、本屋に行くこ



とである。また、ほかのタイプとちがってよくすることは、映画や演劇をみにいたり、展覧会にいたり、音楽会やコンサートにいたりすること、それに、1日中小説を読んでいたたり、楽器をひいたり、クラシック音楽をきいたりすることである。他のタイプにくらべ、芸術への志向は強い。

次に、この1年間にやったことのある経験を見ると、ほとんどの項目で差がみられない。特にかわった経験をしているわけでなく、ふつうの高校生と同じなのだ。違いがみられるのは、交換日記をする、日記をつける、電車やバスで席をゆずるなどである。やはり、内省的な面や、やさしい面がある。しかし、これも、このタイプに女子が多いことによるのかもしれない。

それでは、彼(女)らは、ふだん友だちとどんなことを話しているのだろうか。データを見ると、一番多いのは、テレビやタレントのこと、二番目が異性のことである。これもほかの高校生とほとんどかわらない。相対的には、他のタイプにくらべ、文学や哲学・芸術のことを話題にする者が多いが、それもおよそ5人に1人の割合である。かつての文学青年には、「社会派」も含まれていたが、政治や社会問題を話題にするものは、他の高校生同様、きわめて少ない。やはり、テレビのタレントなみに(?)、詩を書く程度なのだろうか。

友人から、どんな人間に思われたいか、という点でも、他の高校生とほとんどかわりはない。差があるのは、彼らが、芸術的センスがある、趣味が広いと思われたいと思っていることぐらいである。こうみると、詩や小説を書く高校生は、他の高校生とほとんどかわったことのない、ちょっぴり趣味が広く、芸術に関心をもった生徒たちのように思えてくる。少なくとも、かつての文学青年のイメージはここにはない。

学校での生活や意識についてみても、他の高校生とかわるところがひとつもない。それでは、彼らは、いったいなにに感動しているだろうか。「物事の見方や考え方が変わるよう

な感動を受けるのは、テレビや映画をみて、が一番多い。他の高校生と同様、マスコミ時代の若者なのである。2番目は友人とのつきあいをとおしてだが、3番目には、小説や詩や評論を読んで、というのが入る。これは、さすがに、他の高校生よりも高い数字である。



また、彼らは、他の高校生にくらべ、フォークやロックをきいても、クラブや学校行事をとおしても、異性とのつきあいをとおしても、マンガを読んでも、絵や彫刻をみても、よく感動している。いろいろなメディアとの接触が多いうえに、多感な彼らの様子がよくわかる。

ごく普通の高校生の中で、趣味が広く、しかもそれが音楽や美術・文学などの芸術方面にのびていて、いろいろなものに接し、いろいろと感動する。そんなタイプが、詩や小説を書く高校生である。口角泡をとばし、芸術論をぶつタイプではなく、平凡で、何の変哲もない、ふつうよりちょっと多趣味で感じやすい女の子が、「詩を書いてまーす」というのが、この調査からうかび上がる「文学青年」なのである。

おわりに

「モノグラフ高校生」はこれまで「進路と大学選択」(Vol.1)、「生徒文化」(Vol.2)、「高校間格差」(Vol.3)、「異性・結婚・家庭」(Vol.4)というテーマをとりあげてきた。本報告(Vol.5)はVol.4に引きつづき、高校生の学校外の生活の実態とそこから生み出される価値観を明らかにしようとしたものである。

今回の調査で、高校生の学校外の生活実態はある程度明らかになったと思う。とりわけ、本・マンガ・レコードの購読・視聴状況、小遣い、行動体験、休日の行動、友人グループ、自我像、感動体験の実態については詳細に明らかにした。

しかし一方で、高校生が校外生活のなかで生み出している価値や文化、そして、その価値や文化が学校のなかにもち込まれ、学校教育のあり方がどう問われているかについては、明らかにできないまま終わった。最初の調査意図は、生徒の校外生活独自の価値を明らかにしようとしたものであった。したが



って学校生活に不適應な生徒が学校外に問題解決の場を求めるという視点ではなかった。しかしデータを読んでいく過程で、どうしても生徒の校外生活の実態から独自の価値をみいだしがたく、校外生活が学校教育の補償的機能を果たしている点ばかりが目についた。それほどいまの学校教育の重みと病根は深いのである。

今回のデータでも、高校に存在する学校格差の影響が、高校生の校外生活にも強く現れていることが示された。大学進学率の高いAグループ校の生徒は、文学やクラシック音楽に親しみ、休日は勉強や個人的趣味に時間を費やし、非行的行動をすることは少ない。それに対し、大学進学率の低いCグループ校の生徒は、テレビ・マンガ・若者向けの雑誌に親しみ、休日は友だちと出かけることが多く、酒・タバコ・異性交友とおとなになるための行動を性急に選びとっている。

高校生の学校外の行動は、学校での不適應やストレスを解消する心理的安定の場として機能すると同時に、文化孤島として社会から隔離された学校では決して得られない、おとなに自立するためのパーソナリティを形づくる場として機能している。

いま教師たちに一番期待されていることは、生徒が学校外からもち込んでくる価値や文化を目の敵にして一様に排撃するのではなく、そこに高校生たちの自立や成熟への希求をかきわけて、それを生かしていく教育指導のくふうをすることである、といえよう。

1	2	3	4	5	6
---	---	---	---	---	---

昭和56年5月

高校生はいま'81

このアンケートはみなさんが、青年の一人としてどのような考えをもち生活しているかをおたずねするものです。

結果はコンピューターにかけ分析し、今後の教育のあり方を考えるのに役立てたいと思います。よろしくご協力ください。

高校教育研究会

奈良教育大学教授 深谷 昌志

武蔵大学教授 武内 清

① 学校名 _____ 高校

② 学年 (1. 1年 2. 2年 3. 3年)

③ 性別 (1. 男 2. 女)

〈あてはまる番号に○をつけてください〉

④ あなたはふだん、次のことをどのくらいしますか。A～Dのそれぞれについてあてはまる番号に○をつけてください。(ただし、土曜日、休日を除いた日の平均時間を考えてください。)

		1	2	3	4	5	6	7	8	
		ほとんどしない	30分位まで	30分から1時間	1時間から2時間	2時間から3時間	3時間から4時間	4時間から5時間	5時間以上	
A	家での勉強	1	2	3	4	5	6	7	8	9
B	テレビを見る	1	2	3	4	5	6	7	8	10
C	外出時間 (外での遊び、ショッピング、友人宅訪問)	1	2	3	4	5	6	7	8	11
D	家の手伝い・アルバイト	1	2	3	4	5	6	7	8	12

5 あなたは、毎月、親から小遣いをどのようにもらっていますか。(食事代を除いて考えてください。)

1. 毎月、決まった額をもらっている
2. 必要に応じてもらっている
3. 毎月、決まった額をもらっているが、さらに、必要に応じてもらっている
4. もらっていない

→ SQ.1 (1~3と答えた人に)

合計すると毎月、いくらくらいもらっていますか。(額が一定でない人は、平均して答えてください)

1. 0~1,999円
2. 2,000~3,999円
3. 4,000~5,999円
4. 6,000~7,999円
5. 8,000~9,999円
6. 10,000~11,999円
7. 12,000~13,999円
8. 14,000円以上

→ SQ.2 (1~3と答えた人に)

あなたはその金額で満足していますか。

1. 十分満足している
2. まあ満足している
3. あまり満足していない
4. 全然満足していない

6 あなたは、次にあげるものを、どのくらい持っていますか。A~Iのそれぞれについてあてはまる番号に○をつけてください。

A. マンガの単行本

全然
もっていない 1~5冊 6~10冊 11~20冊 21~30冊 31~50冊 51~100冊 101冊以上

1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5 ————— 6 ————— 7 ————— 8

B. 文庫本

全然
もっていない 1~5冊 6~10冊 11~20冊 21~30冊 31~50冊 51~100冊 101冊以上

1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5 ————— 6 ————— 7 ————— 8

C. 学習参考書や問題集

全然
もっていない 1~5冊 6~10冊 11~20冊 21~30冊 31~50冊 51~100冊 101冊以上

1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5 ————— 6 ————— 7 ————— 8

D. 文芸書(文庫本を除く小説、詩や評論)

全然
もっていない 1~5冊 6~10冊 11~20冊 21~30冊 31~50冊 51~100冊 101冊以上
1-----2-----3-----4-----5-----6-----7-----8 19

E. クラシックのレコード(カセットも含む)

全然
もっていない 1~5枚(本) 6~10枚 11~20枚 21~30枚 31~50枚 51~100枚 101枚以上
1-----2-----3-----4-----5-----6-----7-----8 20

F. 歌謡曲のレコード(カセットも含む)

全然
もっていない 1~5枚(本) 6~10枚 11~20枚 21~30枚 31~50枚 51~100枚 101枚以上
1-----2-----3-----4-----5-----6-----7-----8 21

G. ジャズのレコード(カセットも含む)

全然
もっていない 1~5枚(本) 6~10枚 11~20枚 21~30枚 31~50枚 51~100枚 101枚以上
1-----2-----3-----4-----5-----6-----7-----8 22

H. ロックのレコード(カセットも含む)

全然
もっていない 1~5枚(本) 6~10枚 11~20枚 21~30枚 31~50枚 51~100枚 101枚以上
1-----2-----3-----4-----5-----6-----7-----8 23

I. フォークやニューミュージックのレコード(カセットも含む)

全然
もっていない 1~5枚(本) 6~10枚 11~20枚 21~30枚 31~50枚 51~100枚 101枚以上
1-----2-----3-----4-----5-----6-----7-----8 24

7 あなたは次のような本や雑誌を、ふだん、どのくらい読んでいますか。

A. 小説・詩や評論などの本や文庫

ほとんど
よまない
1カ月に平均して 1-----2-----3-----4-----5-----6-----7 25

B. マンガやコミック誌

ほとんど
よまない
1カ月に平均して 1-----2-----3-----4-----5-----6-----7 26

C. いろいろな趣味の雑誌

ほとんど
よまない
1カ月に平均して 1-----2-----3-----4-----5-----6-----7 27

D. プレイボーイ、平凡パンチ、週刊平凡、セブンティーン、mimi、JJ、non no、an an
など若者向けの雑誌・週刊誌

ほとんど
よまない
1カ月に平均して 1-----2-----3-----4-----5-----6-----7 28

- 8 あなたは、この1年間に次のことをしたことがありますか。A～Yのそれぞれについて、あてはまる番号に○をつけてください。

A	友人と喫茶店に入る	1. ある	2. ない	29
B	オートバイ・バイクに乗る	1. ある	2. ない	30
C	ディスコに行く	1. ある	2. ない	31
D	塾や予備校に通う	1. ある	2. ない	32
E	テレビ局や公開放送に行く	1. ある	2. ない	33
F	友人と一緒に旅行する	1. ある	2. ない	34
G	ひとりで旅行する	1. ある	2. ない	35
H	友人の家に泊まる	1. ある	2. ない	36
I	アルバイトをする	1. ある	2. ない	37
J	ラブレターを出す	1. ある	2. ない	38
K	街で見知らぬ異性に声をかける (かけられる)	1. ある	2. ない	39
L	交換日記をする	1. ある	2. ない	40
M	日記をつける	1. ある	2. ない	41
N	詩や小説を創作する (授業以外で)	1. ある	2. ない	42
O	同人誌やミニコミ誌(紙)をつくる	1. ある	2. ない	43
P	新聞や雑誌の読者欄に投稿する	1. ある	2. ない	44
Q	ラジオやテレビにリクエストを出す	1. ある	2. ない	45
R	タレントのファンクラブに入る	1. ある	2. ない	46
S	タバコをすう	1. ある	2. ない	47
T	友人と酒をのむ	1. ある	2. ない	48
U	マージャンをする	1. ある	2. ない	49
V	パーマをかける	1. ある	2. ない	50
W	口紅をつける (女子のみ)	1. ある	2. ない	51
X	なぐりあいのけんかをする (ビンタも含む)	1. ある	2. ない	52
Y	電車やバスで席をゆずる	1. ある	2. ない	53

9 あなたには、ふだんよくつきあっている仲のよい友人グループがありますか。

1. ある
2. ない

→ (2と答えた人は、次のページの10に進んでください。)

→ SQ.1 (1と答えた人に)

そのグループのメンバーは、あなたを含めて何人くらいですか。

1. 2人 2. 3人 3. 4人 4. 5人
5. 6人 6. 7人 7. 8～10人 8. 11～15人
9. 16人以上

→ SQ.2 (1と答えた人に)

そのグループのメンバーやそのつきあいについて以下の質問に、1.はい 2.いいえのいずれかをえらんで○をつけてください。

A	メンバーは、全員同じ学校の生徒ですか	1. はい	2. いいえ	56
B	メンバーは、全員同じ学年ですか	1. はい	2. いいえ	57
C	メンバーは、全員同じクラスですか	1. はい	2. いいえ	58
D	メンバーには、異性が含まれていますか	1. はい	2. いいえ	59
E	メンバーは、部やクラブの同じ人が多いですか	1. はい	2. いいえ	60
F	メンバーの成績は、だいたい同じくらいですか	1. はい	2. いいえ	61
G	メンバーには、中学時代からの友人が含まれていますか	1. はい	2. いいえ	62
H	メンバーには、先生に反感をもったり、さからったりする人が多いですか	1. はい	2. いいえ	63
I	メンバーは、だいたいいつも決っていますか	1. はい	2. いいえ	64
J	グループの中心になる人(リーダー)は、だいたいいつも決まっていますか	1. はい	2. いいえ	65
K	グループの中には、あなたの嫌いな人も含まれていますか	1. はい	2. いいえ	66
L	他のグループと対立することがありますか	1. はい	2. いいえ	67
M	勉強や入試のことがよく話題になりますか	1. はい	2. いいえ	68
N	テレビやタレントのことがよく話題になりますか	1. はい	2. いいえ	69
O	異性のことがよく話題になりますか	1. はい	2. いいえ	70
P	政治や社会問題のことがよく話題になりますか	1. はい	2. いいえ	71
Q	文学や哲学、芸術のことがよく話題になりますか	1. はい	2. いいえ	72

以下の質問は、友人グループのメンバーとのつきあいについてうかがいます。メンバーの一部の人とのことでも結構です。

		1 ぜひ そう思われ たい	2 どちらかと いうと そう思われ たい	3 どちらかと いうと そう思われ たくない	4 ぜんぜん そう思われ たくない	
K	がんばりやだ	1	2	3	4	22
L	言うべきことをはっきり言う	1	2	3	4	23
M	自分のペースで生きている	1	2	3	4	24
N	頼りがいがある	1	2	3	4	25
O	自分を装ったりしない（正直だ）	1	2	3	4	26
P	芸術的センスがある	1	2	3	4	27
Q	メカ(カメラ、オーディオ、クルマなど)に強い	1	2	3	4	28
R	ユーモアがある	1	2	3	4	29
S	スポーツが得意	1	2	3	4	30
T	趣味がひろい	1	2	3	4	31
U	服装のセンスがよい	1	2	3	4	32
V	友だちづきあいが良い	1	2	3	4	33
W	異性に人気がある	1	2	3	4	34
X	つっぱっている	1	2	3	4	35
Y	権威や権力に反抗的だ	1	2	3	4	36
Z	何でもよく知っている	1	2	3	4	37

11 あなたは、次のA～Gのような高校生にどんな印象をもちますか。それぞれについて感じたままにフィーリングで答えて下さい。

		1 とても いいと 思う	2 ちょっと いいと 思う	3 別に なんとも 思わない	4 ちょっと いやだと 思う	5 たまたま くいやだ と思う	
A	リーゼントやパーマのツッパリスタイルでベ チャンコなカバンと紙袋をもっている高校生	1	2	3	4	5	38
B	ロックやフォークのバンドをつくり、休 みの日にはいつも練習している高校生	1	2	3	4	5	39
C	全国大会の出場をめざし、放課後遅くまで 運動部の練習にはげんでいる高校生	1	2	3	4	5	40
D	学校で10番以内の成績をめざして、いつも がんばる高校生	1	2	3	4	5	41
E	*24時間テレビ(「愛は地球を救う」)の募金 のボランティアをやっている高校生	1	2	3	4	5	42
F	文学や哲学が好きで、暇さえあれば本ばっ かり読んでいる高校生	1	2	3	4	5	43
G	大好きな歌手がいて、コンサートには欠か さず出かける高校生	1	2	3	4	5	44

		1	2	3	4	5	
		とても いいと 思う	ちょっと いいと 思う	別に なんとも 思わない	ちょっと いやだと 思う	たまたま なくいやだ と思う	
H	文化祭や体育祭の準備に最後まで残ってがんばる高校生	1	2	3	4	5	45
I	生徒会長やクラスの委員にすすんで立候補する高校生	1	2	3	4	5	46
J	学校帰りに「マクドナルド」で「マックシェイク」を飲みながら、タレントの話をしている高校生	1	2	3	4	5	47
K	電車の中で、英単語や歴史の年号を、おぼえている高校生	1	2	3	4	5	48
L	時間がたつのも忘れて、ピアノやバイオリンの練習にはげむ高校生	1	2	3	4	5	49
M	学校の規則や先生のいうことをきちんと守る高校生	1	2	3	4	5	50
N	きまった恋人(ステディ)のいる高校生	1	2	3	4	5	51
O	アルバイトをして親に小遣を頼らない高校生	1	2	3	4	5	52
P	社会的な不正(汚職や金権政治)に憤りを感じ、社会問題について議論している高校生	1	2	3	4	5	53
Q	テレビのオーディションに合格しスターをめざしている高校生	1	2	3	4	5	54
R	ユーモアがあり、三枚目を演じることできる高校生	1	2	3	4	5	55
S	将来の進路や職業についてはやくから考え準備している高校生	1	2	3	4	5	56
T	機械いじりが好きで、自分でステレオやマイコンをつくっている高校生	1	2	3	4	5	57
U	人とつきあうより、ひとりであることの好きな高校生	1	2	3	4	5	58
V	先生になぐられたら、なぐりかえすぐらいの気迫をもった高校生	1	2	3	4	5	59
W	街を歩いていると男性から声をかけられやすい高校生	1	2	3	4	5	60
X	無遅刻、無欠席の高校生	1	2	3	4	5	61
Y	いつも仲のよい友だちとにぎやかに楽しんでいる高校生	1	2	3	4	5	62
Z	親の決めた帰宅時間はきちんと守る高校生	1	2	3	4	5	63
a	次の日にテストがあっても、友人に誘われたら、そのつきあいを優先する高校生	1	2	3	4	5	64
b	本当の友人と、ただの友人を区別してつきあう高校生	1	2	3	4	5	65
c	教科書よりも専門書をよく読んでいる高校生	1	2	3	4	5	66
d	暴走族のアタマ(リーダー)の高校生	1	2	3	4	5	67
e	きちんと制服を着て、教科書やノートのいっばいはいったカバンをもっている高校生	1	2	3	4	5	68

- 12 あなたは、次のような女性をステキだなあとか、いいなあと感じますか。A～Mのそれぞれについて、あてはまる番号に○をつけてください。

		1 非常に そう思う	2 かなり そう思う	3 あまり そう 思わない	4 ぜんぜん そう 思わない	
A	ひかえめな女性	1	2	3	4	69
B	お茶やお花を習っている女性	1	2	3	4	70
C	女の幸せは結婚にあると思っている女性	1	2	3	4	71
D	部屋を飾ることが好きで家事を楽しんでいる女性	1	2	3	4	72
E	親から独立して、一人暮らしをしている女性	1	2	3	4	73
F	議論で男性に負けない女性	1	2	3	4	74
G	タバコの似合う女性	1	2	3	4	75
H	男友だちの多い女性	1	2	3	4	76
I	好きな人と同棲する女性	1	2	3	4	77
J	恋愛はするけれど、結婚相手はお見合いで選ぶと いう女性	1	2	3	4	78
K	一生仕事を続ける女性	1	2	3	4	79
L	夫より収入の多い女性	1	2	3	4	80
M	子どもを実家に預け、夫婦で音楽会や映画会に出 かける女性	1	2	3	4	81

休日の過ごし方についてききます

- 13 あなたは日曜日や祭日に、次のようなことをして過ごすことが、どのくらいありますか。A～dのそれぞれについて、あてはまる番号に○をつけてください。

		よくある	ときどき ある	あまり ない	全然ない	
A	何もしないでのんびりと過ごす.....	1	2	3	4	8
B	家族と外出する.....	1	2	3	4	9
C	二人だけでデートする.....	1	2	3	4	10
D	友人とショッピングしたり街をぶらついたりする.....	1	2	3	4	11
E	ひとりでショッピングをしたり街をぶらついたりする.....	1	2	3	4	12
F	映画・演劇をみにいく.....	1	2	3	4	13
G	展覧会をみにいく.....	1	2	3	4	14
H	本屋(書店)に出かける.....	1	2	3	4	15
I	自分の趣味のための買物をしたり、展示をみにいったりする.....	1	2	3	4	16
J	音楽会やコンサートにいく.....	1	2	3	4	17
K	友人の家に遊びにいく.....	1	2	3	4	18
L	スポーツを観戦にいく.....	1	2	3	4	19

	よくある	ときどきある	あまりない	全然ない	
M. ゲームセンターに行く……………	1	2	3	4	20
N. ハイキングやサイクリングに出かける……………	1	2	3	4	21
O. 遊園地に出かける……………	1	2	3	4	22
P. スポーツや釣りを……………	1	2	3	4	23
Q. 学校の部活動……………	1	2	3	4	24
R. ボランティアや校外の団体活動に参加……………	1	2	3	4	25
S. 5時間以上勉強……………	1	2	3	4	26
T. 5時間以上小説……………	1	2	3	4	27
U. 5時間以上テレビ……………	1	2	3	4	28
V. 工作や大工……………	1	2	3	4	29
W. 家事の手伝いや家の用事……………	1	2	3	4	30
X. 友人に電話……………	1	2	3	4	31
Y. 手芸や編み物……………	1	2	3	4	32
Z. 絵を……………	1	2	3	4	33
a. 楽器(ピアノ、ギター他)……………	1	2	3	4	34
b. クラシック音楽……………	1	2	3	4	35
c. フォーク、ロック、ジャズ、ニューミュージックの音楽……………	1	2	3	4	36
d. 歌謡曲……………	1	2	3	4	37

14 あなたは、次にあげることとおして、物事の見方や考え方が変わるような感動を受けたことがありますか。A～Nのそれぞれについて、あてはまる番号に○をつけてください。

A	小説や詩や評論……………	1. ある	2. ない	38
B	テレビや映画……………	1. ある	2. ない	39
C	クラシックの音楽……………	1. ある	2. ない	40
D	フォーク、ロック、ニューミュージックや歌謡曲……………	1. ある	2. ない	41
E	学校の先生……………	1. ある	2. ない	42
F	学校の授業……………	1. ある	2. ない	43
G	クラブ・部活動や学校行事……………	1. ある	2. ない	44
H	友人とのつきあい……………	1. ある	2. ない	45
I	異性とのつきあい……………	1. ある	2. ない	46
J	スポーツ……………	1. ある	2. ない	47
K	マンガや劇画……………	1. ある	2. ない	48
L	絵画や彫刻……………	1. ある	2. ない	49
M	旅行……………	1. ある	2. ない	50
N	お父さんやお母さん……………	1. ある	2. ない	51

- 15 あなたは、次のようなことをしたり（感じたり）することがありますか。A～Mのそれぞれについてあてはまる番号に○をつけてください。

		1 よくある	2 ときどき ある	3 ほとんど ない	4 全然ない	
A	先生にわからないことを質問する	1	2	3	4	52
B	授業が難しくてわからないと感じる	1	2	3	4	53
C	学校で異性と話す	1	2	3	4	54
D	学校の規則を破ることがある	1	2	3	4	55
E	先生に反発を感じることもある	1	2	3	4	56
F	今いるクラスにとけこめない	1	2	3	4	57
G	毎日が単調でつまらない	1	2	3	4	58
H	いつも何となくだるい感じがする	1	2	3	4	59
I	ちょっとしたことで腹立ちを感じる	1	2	3	4	60
J	クラスの仕事(委員など)をすすんで引きうける	1	2	3	4	61
K	学校生活は楽しいと感じる	1	2	3	4	62
L	この学校の生徒であることは誇りである	1	2	3	4	63
M	はやく社会に出て働きたい	1	2	3	4	64

- 16 あなたの学校の教育面の特色と思われることは何ですか。A～Eのそれぞれについてあてはまる番号に○をつけてください。

		1 そう思う	2 そう思わない	
A	受験指導に力を入れている	1	2	65
B	就職指導に力を入れている	1	2	66
C	クラブや部活動に力を入れている	1	2	67
D	体育祭・文化祭などの行事に力を入れている	1	2	68
E	校則を守らせることに力を入れている	1	2	69

- 17 あなたは現在自由参加の部活動に参加していますか。つぎの中から、1つだけ選んで○をつけてください。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 運動部に入り、熱心に参加している 2. 運動部に入っているが、あまり熱心ではない 3. 文化部に入り、熱心に参加している 4. 文化部に入っているが、あまり熱心ではない 5. 以前は参加していたが、現在は参加していない 6. 参加したことはない |
|--|

70

- 18 あなたの今の成績は、学校の中で、全体としてどの辺に位置していますか。1つに○をつけてください。

上 中の上 中 中の下 下
1-----2-----3-----4-----5

71

- 19 では、中学時代の成績は、どうでしたか。一つに○をつけてください。

上 中の上 中 中の下 下
1-----2-----3-----4-----5

72

- 20 あなたが希望する卒業後の進路は、つぎのどれですか。1つだけ選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. 就職 | 5. 4年制大学(私立) |
| 2. 家業・家の手伝い | 6. 4年制大学(国公立) |
| 3. 各種学校・専修学校 | 7. その他(具体的に:) |
| 4. 短期大学 | 8. まだ決めていない |

73

- 21 あなたのおとうさん(または、それにかわる人)は、どのような職業についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 専門的・技術的な仕事(医師、技術者、教員、住職など) |
| 2. 管理的な仕事(役所や会社で課長以上の役職についている人) |
| 3. 事務的な仕事(役所や会社、商店などで事務的な仕事をしている人) |
| 4. 販売関係の仕事(店員、セールスマン、外交職員など) |
| 5. 農林漁業 |
| 6. 自営商工業(小売店主や、工場経営者など) |
| 7. 運輸・通信従業者(運転手、郵便配達、鉄道関係など) |
| 8. 技術工、労務関係の仕事(工員、または大工、左官などの職人および人夫など) |
| 9. サービス関係の仕事(理髪師、ホテル・旅館の従業員など) |
| 10. その他(具体的に:) |

74

- 22 あなたのご両親が最後に卒業された学校はどれですか。おとうさん、おかあさんのそれぞれについてあてはまる番号を選んで、次の の中に記入してください。

- | | |
|----|-------------------------------------|
| 1. | { 旧制 尋常小学校、高等小学校
新制 中学校 |
| 2. | { 旧制 中学校、師範学校、高等女学校、実業学校
新制 高等学校 |
| 3. | 短期大学、各種学校 |
| 4. | { 旧制 高等学校、高等師範学校、高等専門学校
大学、大学院 |
| 5. | その他 |
| 6. | 父(母)はいない |

父親

75

母親

76

<以上です。ご協力ありがとうございました。>

高校生はいま '82 Vol.5

調査時期：1981年5月～6月

調査対象：全国の普通科高校から10校

Aグループ：4年生大学進学希望率80%以上、

Bグループ：同40%以上、Cグループ：同39%以下

		全 体	性 別		学 年 別			学校グループ別		
			男子	女子	一 年	二 年	三 年	A グループ	B グループ	C グループ
サンプル数		2497	1205	1284	803	792	896	907	805	785
2Q 学 年	1 年	32.2	33.3	31.2	/	/	/	29.9	33.5	33.4
	2 年	31.7	32.1	31.5	/	/	/	30.0	32.9	32.5
	3 年	35.9	34.5	37.1	/	/	/	39.8	33.3	34.0
3Q 性	男 子	48.3	/	/	49.9	48.9	46.4	69.9	47.1	24.5
	女 子	51.4	/	/	49.9	51.1	53.2	29.5	52.5	75.5
4Q か だ ん の 目 的 の 生 活 時 間	家での勉強時間；1時間以上	35.5	41.8	29.4	29.1	26.2	49.1	54.7	31.9	16.7
	テレビ視聴時間；1時間以上	31.4	28.8	33.9	29.6	35.9	29.0	21.2	32.5	42.1
	外出時間；30分以内	53.2	57.6	49.0	53.8	51.3	54.1	61.3	51.3	45.7
	家の手伝い・アルバイト時間 ほとんどしない	42.8	88.4	55.5	45.2	42.8	40.4	56.6	40.1	29.6
5Q 小 遣 い の も ら い 方	1 毎月決った額	47.4	50.5	44.5	52.9	44.2	45.3	50.3	50.1	41.3
	2 必要に応じて	12.9	10.6	15.0	12.0	12.4	14.1	10.4	11.6	17.3
	3 毎月決まった+必要に応じて	30.2	28.9	31.5	26.8	34.1	29.9	30.9	29.1	30.6
	4 もらっていない	3.2	3.2	3.2	2.5	3.5	3.5	1.8	3.6	4.3
	SQ1 小遣いの平均；6000円以上(4~8)	25.1	25.6	24.6	15.9	26.0	33.1	26.7	20.7	28.1
SQ2 小遣いの額に満足している	62.8	64.7	61.1	61.0	61.3	65.7	69.0	67.3	50.8	
6Q 持 っ て い る 冊 (枚) 数	A マンガの単行本；1冊以上 (2~8)	82.8	76.9	78.0	84.2	83.3	80.9	74.2	85.3	90.0
	B 文庫本；11冊以上 (4~8)	52.4	58.7	50.6	45.3	51.6	59.3	73.0	45.0	36.1
	C 学習参考書・問題集；6冊以上 (3~8)	59.8	69.6	50.5	50.7	57.7	69.6	81.2	57.3	37.7
	D 文芸書；6冊以上 (3~8)	31.0	34.0	28.0	27.4	31.7	33.4	43.2	27.4	20.5
	E クラシックのレコード；6枚以上 (3~8)	19.1	20.2	18.0	20.3	19.0	19.3	27.1	16.9	12.5
	F 歌謡曲のレコード；6枚以上 (3~8)	43.6	38.5	48.4	44.0	45.5	41.4	31.5	42.7	58.5
	G ジャズのレコード；1枚以上 (2~8)	22.6	26.6	18.7	21.3	22.8	23.7	25.8	20.8	20.5
	H ロックのレコード；6枚以上 (3~8)	27.8	34.5	21.3	23.4	27.4	31.9	29.2	26.9	27.0
	I フォーク、ニューミュージックのレコード；6枚以上 (3~8)	46.7	48.1	45.5	39.9	49.0	51.1	46.9	47.1	46.6
7Q 一 か 月 に 読 む 冊 数	A 小説・詩・評論； ほとんど読まない	44.4	40.7	47.8	46.3	45.6	41.6	28.9	48.1	58.6
	B マンガ・コミック誌； ほとんど読まない	22.2	27.6	17.0	23.8	18.4	23.9	30.0	20.2	15.3
	C 趣味の雑誌；ほとんど読まない	20.3	15.3	25.1	21.2	17.6	21.9	18.0	22.4	20.8
	D 若者向けの雑誌・週刊誌； ほとんど読まない	35.5	47.2	24.5	45.1	33.8	28.3	44.3	36.5	24.2

	全 体	性 別		学 年 別			学校グループ別		
		男 子	女 子	一 年	二 年	三 年	A グ ル ー プ	B グ ル ー プ	C グ ル ー プ
G 中学時代の友人も含まれている	57.6	64.3	51.5	68.0	55.6	49.8	58.0	66.0	48.6
H 先生に反感をもつ人多い	21.8	24.5	19.3	20.4	22.7	22.1	19.3	18.6	27.8
I メンバーはいつも決っている	83.8	79.2	88.0	83.2	84.3	84.1	79.1	84.5	88.3
J リーダーはいつも決っている	19.2	20.1	18.4	17.4	19.1	20.9	17.6	19.2	21.0
K 嫌いな人も含まれている	10.0	9.0	10.9	10.4	8.7	10.9	8.7	9.4	12.0
L 他のグループと対立する	5.6	4.5	6.6	7.0	4.6	5.1	4.3	3.7	8.8
M 勉強や入試のことがよく話題になる	50.0	54.1	46.3	43.6	40.2	64.1	64.4	50.7	33.7
N テレビやタレントのことがよく話題になる	73.8	67.5	79.2	73.5	73.7	74.0	71.0	70.6	79.9
O 異性のことがよく話題になる	66.6	62.7	69.9	65.3	63.7	70.3	65.6	66.4	67.7
P 政治や社会問題のことがよく話題になる	11.7	18.6	5.7	9.1	11.2	14.4	17.6	9.2	7.8
Q 文学や哲学、芸術のことがよく話題になる	12.4	14.5	10.6	9.9	11.6	15.3	18.6	10.9	7.2
R 電話で話をするこよくある	60.5	48.8	70.8	53.4	66.8	61.4	53.1	61.7	67.3
S 泊りがけで出かけることある	26.4	35.7	18.1	17.4	28.7	32.2	33.8	23.6	21.1
T 表面的なつき合いだと感じる	36.3	39.0	33.9	35.0	35.6	37.9	37.8	34.5	36.4
U 学校からいっしょに帰る	77.3	79.3	75.4	70.1	78.1	82.7	79.9	80.2	71.4
V いっしょに悪いことをする	24.2	27.6	21.2	22.4	25.0	25.1	24.3	21.1	27.2
W ほっとした気持ちになる	81.9	73.8	89.0	79.3	81.7	84.3	80.3	81.6	84.1
X まじめな話をする	74.7	57.8	89.4	69.9	75.8	77.9	66.6	77.9	80.2
Y 先生の悪口をいう	78.5	76.7	80.2	74.3	79.3	81.7	79.2	76.5	79.8
Z 自分の欠点に気づく	79.2	73.2	84.5	74.5	78.8	84.0	78.9	79.3	79.4
a 一生つきあえる友人がいる	73.9	68.0	79.1	68.6	72.4	79.9	71.5	78.0	72.4
b 自分でもあのようにになりたいと思う友人がいる	72.2	63.7	79.5	72.0	70.9	73.4	72.1	72.5	71.8
c 友人に試験答案みせる	31.7	32.8	30.4	23.0	30.2	40.7	28.4	27.7	39.2
d 友人の万引をとめる	79.2	74.1	83.8	79.9	79.0	78.7	77.5	81.8	78.4
A 成績がよい	53.4	54.4	52.3	49.5	50.5	59.0	57.4	51.7	50.3
B こつこつ勉強する	36.7	37.6	35.6	36.6	33.0	39.8	42.4	35.6	31.3
C 教科書よりもくわしいことを知っている	37.8	44.2	31.6	33.2	35.6	43.6	45.0	34.9	29.9
D 校則をきちんと守る	43.2	45.7	40.7	44.7	41.4	43.2	49.8	44.3	34.5
E 先生からほめられる	23.4	25.3	21.6	22.5	20.6	26.6	27.0	22.2	20.4
F まじめだ	37.9	46.9	29.4	36.6	35.8	40.8	47.6	36.1	28.6
G 社会問題に関心がある	29.5	41.1	18.6	24.5	27.1	36.1	43.6	24.9	18.0
H 将来偉くなる	34.6	42.3	27.2	29.5	34.4	39.1	40.7	32.3	30.0
I 親の言うことを素直にきく	40.6	39.2	42.0	39.8	38.4	43.4	42.5	42.0	37.2
J そだちがよい	34.0	31.4	36.3	28.9	31.3	39.8	35.9	29.5	36.3

	全 体	性 別		学 年 別			学校グループ別			
		男 子	女 子	一 年	二 年	三 年	A グ ル ー プ	B グ ル ー プ	C グ ル ー プ	
Q10 友人からどんな人間と思われたいか(そう思われた割合)	K がんばりやだ	71.3	68.1	74.5	70.0	70.5	73.5	70.9	74.2	69.0
	L 言うべきことをはっきり言う	77.5	76.9	78.2	74.3	78.2	80.0	79.8	77.6	74.8
	M 自分のペースで生きている	82.4	82.8	82.0	79.2	81.3	86.2	85.9	83.3	77.6
	N 頼りがいがある	78.8	78.8	78.8	75.9	79.1	81.0	79.8	80.0	76.3
	O 自分を装ったりしない	85.3	81.7	88.8	84.5	84.2	87.1	86.5	85.8	83.3
	P 芸術的センスがある	61.9	57.4	66.2	56.0	63.0	66.2	65.8	61.8	57.3
	Q メカに強い	43.0	58.0	29.3	42.3	43.7	43.6	50.8	41.1	36.2
	R ユーモアがある	86.6	82.6	90.3	86.1	86.4	87.3	85.9	87.6	86.5
	S スポーツが得意	68.0	70.4	65.8	67.2	65.1	71.5	69.7	70.1	64.1
	T 趣味がひろい	66.0	66.6	65.3	61.9	63.4	71.8	69.4	67.2	60.6
	U 服装のセンスがよい	69.4	58.0	80.3	66.8	67.8	73.5	65.9	69.4	73.6
	V 友だちづきあいが良い	86.6	83.5	89.6	85.8	86.3	87.6	84.5	88.1	87.7
	W 異性に人気がある	52.4	53.5	51.3	49.8	51.8	55.3	58.2	49.9	48.0
	X つっぱっている	11.4	12.0	10.9	10.2	11.5	12.5	10.2	10.2	14.1
Y 権威や権力に反抗的だ	25.0	33.2	17.3	22.9	26.6	25.5	28.1	24.6	21.8	
Z 何でもよく知っている	55.1	58.1	52.6	50.8	55.3	59.2	59.8	55.7	49.3	
Q11 それぞれの高校生に対する印象「とてもいいと思う」割合	A ツッパリ高校生	6.1	5.4	6.7	6.6	6.4	5.4	4.7	4.0	9.8
	B フォーク・ロックバンドの高校生	27.8	26.9	28.5	28.5	26.5	28.3	25.5	29.3	28.9
	C 運動部の練習にはげむ	57.1	53.2	60.7	58.8	55.2	57.3	57.2	60.1	53.9
	D 成績10番以内	14.5	18.0	11.3	13.7	13.8	15.8	17.5	13.8	11.7
	E ボランティア活動に参加	27.2	24.1	30.0	28.4	27.4	26.0	23.4	27.8	31.1
	F 文学、哲学青年	6.1	9.0	3.2	5.1	5.3	7.5	9.6	5.0	3.2
	G コンサート好き	12.0	13.0	11.0	12.2	14.5	9.5	12.0	11.2	12.7
	H 文化祭、体育祭の役員	47.6	47.9	47.3	49.3	44.9	48.4	55.3	47.0	39.4
	I 生徒会長、クラス委員	17.7	21.2	14.2	17.9	17.3	17.7	21.5	19.0	12.0
	J タレントの話題が好き	6.3	6.0	6.7	6.4	7.7	5.1	5.0	5.7	8.5
	K ガリ勉タイプ	4.4	6.2	2.6	4.5	3.5	5.1	6.1	3.7	3.2
	L ピアノ、バイオリンの練習熱心	21.9	25.6	18.3	18.9	21.5	24.9	24.5	20.6	14.3
	M 先生に従順な高校生	9.9	11.1	8.8	12.6	8.8	8.5	10.5	11.4	7.8
	N 恋人のいる高校生	25.3	26.7	24.1	26.7	24.9	24.7	24.0	24.0	28.2
	O アルバイトをする高校生	33.1	33.7	32.5	32.1	34.6	32.6	30.0	34.4	35.3
	P 社会問題への関心大きい	12.9	18.4	7.6	11.0	12.0	15.1	16.6	11.9	9.4
Q スターをめざす高校生	12.1	12.9	11.2	12.6	12.6	10.9	9.8	12.3	14.4	
R ユーモアがある	42.8	39.2	46.2	44.6	40.9	42.7	41.8	45.3	41.4	

		全 体	性 別		学 年 別			学校グループ別		
			男 子	女 子	一 年	二 年	三 年	A グ ル ー プ	B グ ル ー プ	C グ ル ー プ
Q11 それぞれの高校生に対する印象「とてもいいと思う」割合	S 将来や進路を考える	22.1	22.5	21.8	20.5	20.1	25.2	21.7	25.3	19.4
	T 機械好き	21.7	26.6	17.0	21.5	20.5	22.7	24.3	20.9	19.5
	U 孤独好き	3.2	5.1	1.3	3.7	2.9	3.0	4.4	2.9	2.2
	V 先生に反抗的	24.7	27.0	22.4	24.3	26.4	23.4	23.0	23.7	27.5
	W 異性に声をかけられやすい	8.3	11.8	4.9	6.7	8.3	9.5	9.8	6.7	8.2
	X 無遅刻・無欠席	26.9	30.6	23.4	29.1	25.1	26.3	30.3	27.2	22.5
	Y 友だちとにぎやかに楽しむ	46.1	42.1	49.9	47.8	46.3	44.3	45.1	43.0	50.4
	Z 帰宅時間を守る	11.1	9.0	13.1	13.1	11.2	9.3	9.6	12.4	11.5
	a テストよりつきあい優先	11.6	14.8	8.6	12.0	12.1	10.7	13.0	9.4	12.2
	b 友人を区別	4.0	4.6	3.5	3.1	4.4	4.5	3.2	3.5	5.6
	c 専門書好き	5.0	7.5	2.6	4.4	4.0	6.4	7.4	4.3	2.8
d 暴走族のリーダー	8.6	7.2	9.8	8.1	10.4	7.5	6.3	6.0	14.0	
e まじめな高校生	8.0	10.0	6.2	9.3	7.3	7.4	8.3	8.2	7.5	
Q12 それぞれの女性をステキだと思う割合(「非常に」 ^セ 「かなり」 ^ニ)	A ひかえめな女性	55.3	65.9	45.3	50.1	54.3	60.8	63.7	55.0	45.8
	B お茶やお花を習っている女性	22.4	18.5	26.2	17.0	22.4	26.2	24.0	20.7	22.3
	C 女の幸せは結婚にある女性	26.0	25.5	36.9	22.5	27.7	27.3	23.9	24.5	30.0
	D 家事を楽しんでいる女性	62.0	56.9	66.9	57.5	63.4	64.8	58.0	64.1	64.5
	E 一人暮らしをしている女性	39.3	25.0	52.4	32.8	40.7	43.9	34.5	34.9	49.1
	F 議論で男性に負けない女性	27.0	14.8	38.5	25.6	27.5	27.9	24.4	25.7	31.4
	G タバコが似合う女性	10.5	5.3	15.3	7.3	12.6	11.4	8.1	9.6	14.2
	H 男友だちが多い女性	23.9	14.0	33.1	19.9	23.0	28.3	21.0	22.2	28.9
	I 好きな人と同棲する女性	24.5	23.7	25.0	21.3	23.7	27.9	23.6	20.5	29.5
	J 恋愛と結婚は別な女性	4.9	4.0	5.6	3.7	4.6	6.1	5.5	3.7	5.3
	K 一生仕事を続ける女性	31.7	21.0	41.6	27.6	27.2	39.2	35.9	31.0	27.6
	L 夫より収入の多い女性	7.2	5.8	8.4	6.7	6.7	7.9	6.7	7.5	7.2
	M 子どもを預け夫婦で出かける女性	7.7	7.0	8.1	5.6	6.8	10.3	9.4	6.5	6.9
Q13 休日の過ごし方「よくある」の割合	A 何もしないでのんびりとすごす	38.6	43.2	34.3	39.0	38.8	38.1	46.4	35.2	33.0
	B 家族と外出する	4.2	2.2	6.1	5.2	4.4	3.2	5.1	3.7	3.8
	C 二人だけでデートする	5.1	3.9	6.1	3.6	4.7	6.7	3.0	4.5	8.2
	D 友人とショッピングしたり街をぶらついたりする	18.5	12.4	24.3	19.6	22.1	14.5	11.9	18.3	26.5
	E ひとりでショッピングをしたり街をぶらついたりする	8.6	10.2	7.1	9.3	8.5	8.0	12.9	6.7	5.6
	F 映画・演劇を見に行く	7.8	9.5	6.1	7.8	8.3	7.3	9.2	7.2	6.9
	G 展覧会を見に行く	1.4	1.8	1.1	1.6	1.1	1.6	2.3	1.0	0.9
	H 本屋(書店)に出かける	29.9	37.0	23.2	34.9	25.5	29.4	37.3	29.2	22.2

	全 体	性 別		学 年 別			学校グループ別			
		男子	女子	一 年	二 年	三 年	A グループ	B グループ	C グループ	
Q 13 休日の過ごし方「よくある」の割合	I 自分の趣味のための買物をしたり、展示を見にいたりする	18.1	24.4	12.1	22.4	16.5	15.6	23.4	17.4	12.9
	J 音楽会やコンサートに行く	5.4	4.8	6.0	4.4	5.9	6.0	4.9	4.6	7.0
	K 友人の家に遊びに行く	21.4	22.4	20.4	21.0	23.9	19.6	13.0	24.7	27.8
	L スポーツを観戦に行く	4.0	5.6	2.6	5.2	4.2	2.9	4.1	3.5	4.6
	M ゲームセンターに行く	6.3	10.7	2.2	7.6	6.9	4.6	7.3	5.8	5.6
	N ハイキングやサイクリングに出かける	2.8	4.6	1.1	3.6	2.7	2.3	3.5	2.6	2.3
	O 遊園地に出かける	1.0	1.2	0.8	1.5	0.6	0.8	0.9	0.5	1.5
	P スポーツや釣りをする	11.6	18.0	5.3	15.1	12.2	7.7	14.7	12.5	7.0
	Q 学校の部活動をする	17.8	19.5	16.1	22.3	20.3	11.5	16.3	20.4	16.8
	R ボランティアや校外の団体活動に参加する	1.2	1.2	1.1	2.0	0.9	0.7	0.7	1.6	1.3
	S 5時間以上勉強している	3.8	6.1	1.6	1.7	2.3	7.1	7.3	3.0	0.8
	T 5時間以上小説をよんでいる	2.8	3.4	2.2	3.7	1.9	2.7	4.4	1.9	1.9
	U 5時間以上テレビを見ている	16.3	18.1	14.6	16.8	18.7	13.7	13.8	15.8	19.9
	V 工作や大工仕事をして何かをつくる	2.2	3.9	0.7	2.7	2.4	1.7	2.8	1.9	2.0
	W 家事の手伝いや家の用事をする	8.6	3.3	13.5	8.3	7.8	9.5	5.1	9.4	11.8
	X 友人に電話をかける	15.3	6.6	23.4	17.6	16.4	12.2	8.7	12.8	25.4
	Y 手芸や編みものをする	3.8	1.1	6.3	4.1	4.7	2.7	2.8	3.9	5.0
	Z 絵をかいったり書道をする	4.4	2.7	6.1	4.9	4.8	3.7	3.5	4.5	5.6
	a 楽器(ピアノ、ギター他)をひく	18.1	17.5	18.5	18.1	19.3	17.1	22.9	19.0	11.6
	b クラシック音楽をきく	5.4	6.2	4.6	6.4	4.5	5.2	7.5	4.2	4.1
c フォーク、ロック、ジャズ、ニューミュージックの音楽をきく	48.5	48.0	48.7	46.5	50.0	49.0	45.3	48.9	51.6	
d 歌謡曲をきく	31.6	25.2	37.7	34.4	33.6	27.6	22.5	28.4	45.5	
Q 14 感動体験「あり」の割合	A 小説や詩や評論を読んで	68.8	66.6	70.7	65.3	67.7	73.0	78.6	67.3	59.0
	B テレビや映画をみて	84.6	79.6	89.3	82.7	87.6	83.8	82.7	83.0	88.5
	C クラシックの音楽をきいて	17.7	17.4	18.0	18.9	17.3	16.9	18.4	15.9	18.6
	D フォーク、ロック、ニューミュージックや歌謡曲をきいて	51.0	47.7	54.0	47.4	52.8	52.6	45.5	51.1	57.2
	E 学校の先生の話をして	54.7	56.0	53.3	62.4	49.1	52.3	58.0	57.8	47.5
	F 学校の授業の内容をとおして	29.8	31.3	28.3	30.9	25.9	32.1	35.3	29.3	23.9
	G クラブ・部活動をとおして	53.1	55.1	51.2	53.7	52.7	52.9	61.0	55.2	42.0
	H 友人とのつきあいをとおして	80.7	73.9	86.9	77.2	81.9	82.6	78.8	82.0	81.4
	I 異性とのつきあいをとおして	42.4	36.6	47.7	40.3	39.3	47.0	39.1	42.6	46.0
	J スポーツをしていて	48.9	51.5	46.2	50.2	47.2	49.0	50.5	50.9	45.0
	K マンガや劇画を読んで	45.7	34.6	56.2	46.2	48.7	42.7	39.6	45.8	52.7
	L 絵画や彫刻を鑑賞して	15.2	15.1	15.4	15.7	15.5	14.6	16.8	15.0	13.6

			全 体	性 別		学 年 別			学校グループ別		
				男 子	女 子	一 年	二 年	三 年	A グ ル ー プ	B グ ル ー プ	C グ ル ー プ
14 Q	疲 れ あ り 体	M 旅行をとおして	40.0	44.4	35.9	37.0	37.5	44.9	45.2	34.8	39.4
		N 親の話をきいて	45.4	43.6	47.0	47.6	42.0	46.2	48.8	42.9	43.9
15 Q	学 校 生 活 の 適 応 度 「 + 」 と き と き あ る の 割 合	A 先生にわからないことを質問する	43.2	46.5	40.3	45.4	42.4	42.2	46.6	48.0	39.7
		B 授業が難しくてわからないと感じる	87.1	81.6	92.2	87.6	89.9	84.2	80.6	88.8	92.8
		C 学校で異性と話す	52.1	48.9	55.1	55.6	53.1	48.1	45.0	68.4	43.5
		D 学校の規則を破ることがある	62.3	59.6	64.8	56.6	65.9	64.3	57.6	60.3	69.7
		E 先生に反発を感じることもある	74.0	72.5	75.5	66.7	76.6	78.4	70.2	75.3	77.1
		F 今いるクラスにとけこめない	26.8	25.5	28.1	21.5	29.9	28.8	25.0	27.6	28.0
		G 毎日が単調でつまらない	57.8	55.2	60.4	48.3	61.6	63.1	53.2	57.6	63.4
		H いつも何となくだるい感じがする	66.0	66.2	65.7	59.7	68.8	69.1	66.1	62.3	69.6
		I ちょっとしたことでも腹立ちを感じる	50.3	51.2	49.5	44.6	53.2	53.0	49.2	50.4	51.2
		J クラスの仕事(委員など)をすすんで引き受ける	16.3	17.1	15.6	18.7	15.4	15.0	18.8	14.9	14.8
		K 学校生活は楽しいと感じる	72.6	73.4	71.8	78.1	71.3	68.6	79.7	73.0	63.8
L この学校の生徒であることは誇りである	38.6	42.2	34.9	44.0	34.0	37.4	58.4	31.8	22.4		
M はやく社会に出て働きたい	44.4	36.1	52.1	38.8	44.0	49.7	34.0	46.1	54.6		
16 Q	学 校 経 営 の 重 点	A 受験指導	65.3	72.2	58.8	65.5	66.5	64.1	88.9	61.0	42.5
		B 就職指導	29.8	22.8	36.3	27.0	28.0	33.7	3.6	46.0	43.3
		C クラブ・部活動	45.7	51.5	40.1	52.8	46.0	39.0	44.8	58.4	33.8
		D 体育祭・文化祭	44.9	55.5	35.0	55.2	45.1	35.5	64.7	36.5	30.7
		E きびしい規則	62.5	46.0	62.6	45.7	60.5	57.1	25.2	69.7	73.3
17 Q	部 活 動 へ の 参 加	1 運動部熱心	28.8	35.2	22.8	43.3	32.4	12.6	25.9	35.4	25.4
		2 運動部不熱心	9.7	10.4	9.0	9.8	12.6	6.7	7.8	11.3	10.1
		3 文化部熱心	13.1	10.4	15.7	14.6	15.4	9.7	16.0	11.2	11.6
		4 文化部不熱心	10.4	6.3	14.3	8.3	10.6	12.1	9.3	6.7	15.4
		5 以前参加	25.6	26.6	24.5	12.3	15.7	46.2	29.7	25.2	21.4
		6 参加したことはない	10.2	8.4	12.0	8.8	10.7	11.0	8.7	7.8	14.4
18 Q	現 在 の 成 績	1 上、中の上	23.0	28.0	18.1	16.6	23.7	28.0	25.4	22.6	20.8
		2 中	37.1	34.0	40.2	35.7	38.4	37.4	33.6	40.1	38.0
		3 中の下、下	38.1	35.6	40.3	44.3	36.9	33.5	38.7	35.8	39.7
19 Q	中 学 時 の 成 績	1 上	20.0	24.4	16.0	16.9	18.3	24.2	45.8	8.3	2.3
		2 中の上	28.9	31.4	26.5	29.1	25.9	31.4	28.4	38.5	19.6
		3 中、中の下、下	49.9	42.7	56.6	52.2	54.5	43.8	24.3	52.1	77.2
20 Q	希 望 路	1 就職、家業、家の手伝い	14.8	5.8	23.1	11.2	14.1	18.5	1.4	17.1	27.8
		2 各種学校、専修学校	8.0	4.1	11.7	7.3	8.5	8.1	1.7	6.2	17.1

		全 体	性 別		学 年 別			学校グループ別		
			男 子	女 子	一 年	二 年	三 年	A グ ル ー プ	B グ ル ー プ	C グ ル ー プ
20 Q	進路希望									
	3 短期大学	11.7	0.4	22.4	10.2	10.9	14.0	2.2	15.2	19.2
	4 4年制大学(私立)	15.7	21.2	10.6	12.5	16.2	18.2	16.2	17.9	13.0
	5 4年制大学(国立)	35.1	54.4	17.0	35.1	33.5	36.5	67.6	25.1	7.8
	6 その他	0.8	0.9	0.7	1.1	0.8	0.6	0.8	0.9	0.8
	7 まだ決めていない	12.5	11.5	13.5	20.7	15.0	2.9	9.4	15.7	12.7
21 Q	父職業									
	1 専門的、技術的な仕事	12.5	15.4	9.7	12.8	12.0	12.6	20.2	6.8	9.4
	2 管理的な仕事	18.9	24.3	13.9	18.7	19.3	19.0	33.3	11.4	10.1
	3 事務的な仕事	11.3	11.2	11.4	11.5	11.2	11.0	13.2	7.1	13.4
	4 販売関係の仕事	4.4	4.5	4.5	5.1	3.7	4.5	4.4	4.1	4.7
	5 農林漁業	1.8	1.9	1.7	1.4	1.5	2.5	1.4	2.0	2.0
	6 自営商工業	12.7	12.4	12.9	12.3	13.1	12.6	12.8	9.4	15.9
	7 運輸、通信従業員	5.0	3.2	6.8	5.6	5.3	4.4	2.9	2.2	10.4
	8 技術工、労務関係の仕事	13.9	11.6	16.1	12.8	14.1	14.7	7.4	14.9	20.4
	9 サービス関係の仕事	2.0	1.7	2.4	1.5	2.4	2.2	1.0	1.7	3.6
	10 その他	4.2	3.0	5.3	4.4	4.2	4.4	2.3	4.1	6.4
22 Q	父学歴									
	1 初等教育	20.1	17.2	23.0	18.2	19.4	22.5	13.3	17.4	30.7
	2 中等教育	26.8	24.5	29.2	28.0	25.9	26.7	26.8	19.4	34.5
	3 短大・各種学校	1.7	1.8	1.6	2.4	2.0	0.9	2.5	0.6	1.9
	4 高等教育	30.8	38.1	23.8	30.4	31.7	30.4	50.4	20.5	18.7
	5 その他	2.0	1.6	2.5	2.7	2.1	1.2	1.4	1.2	3.6
	6 父はいない	2.1	2.3	1.9	1.9	1.8	2.6	1.8	1.9	2.7
	7 不明	16.4	14.5	18.1	16.4	17.0	15.7	3.7	39.0	7.9
	母学歴									
	1 初等教育	20.3	18.3	22.4	19.8	21.0	20.4	13.6	19.4	29.2
	2 中等教育	42.6	43.7	41.6	41.0	41.4	45.0	50.7	29.1	47.0
	3 短大・各種学校	7.0	7.7	6.5	7.5	7.4	6.4	10.8	4.0	5.9
	4 高等教育	10.7	13.7	7.8	11.8	9.3	10.9	19.3	6.2	5.4
	5 その他	2.2	1.8	2.6	2.5	2.7	1.6	1.9	1.4	3.6
6 母はいない	0.8	0.7	0.9	0.9	0.9	0.8	0.1	1.0	1.5	
7 不明	16.3	14.0	18.2	16.5	17.3	14.9	3.6	39.0	7.5	

(Q22を除き、無回答・不明の数字は省略してある)